

横田公民館だより

R7年度

発行 横田公民館

発行日 令和 8年 3月31日

編集 教養部

H・U・G(ハグしよう)

横田第5町会長

大地震が来て災害が起き、避難所の運営スタッフになった時どうする？そんなゲーム(HUG・避難所運営ゲーム)を体験した。本郷地区の町会長、民生児童委員、防災部長が集まり、6・7人のグループに分かれ、避難所の学校体育館、教室、校庭に避難に訪れた人達を受付でどこの場所に振り分けて行けばよいのか？次から次とやってくる何十人の人達、〇〇地区住民はここ、ペットの犬、猫、鳥、持病を抱えた夫妻、バス旅行中の観光客、風邪気味の老人などなどを時間内に振り分けするゲームでした。

ゲームとはいえ結構リアリティがあり、自分の中では、おぼろげながら多少想像できました。実際の避難所では想像を絶するだろうと思います。日常生活での普通の個人主義の自由は、団体生活の制限された生活空間に変わらざるをえない生活に。水洗トイレの使えない状態、匂い、インフルエンザなどの感染症対策、外国人、赤ちゃんの泣き声、プライバシー、寒さ対策、言い争い、等々問題の連続なのだろう。最後に危機管理課の方が言っていた「避難所に来た人はお客さんではなく、そこに居るみんなで協力して運営することが大切です」私も同感です。公民館行事も町会行事・運営も皆さん小さくてもいい、協力が不可欠です、力を集めて勤めて行ければ楽しいでしょうね。春が来るのにイラン戦争まで起きてしまい、環境破壊も甚だしい！！地球は憤っています！！戦争が早く終わる事を祈ります。

横田公民館 (世代)

横田公民館長



私の生まれは長野県ではありませんが、子供の頃に町内会で体験した運動会や夏祭り等の行事を懐かしく思い出します。運動会では「あそこの兄弟は、足だけは速い」「あそこのお父さんはいつもリレーのヒーローだ」とかワイワイ賑やかに、お昼には手作りのおにぎり、お隣さんとおかずの交換、親たちが準備に苦労していたことなど露知らず、楽しい一日を過ごしたものでした。

その後、故郷を出て就職し松本に転勤となり、人並みに悩み、思い通りにならないことも多く「今度こそ辞めてやる」と何度も

思いました。それでも朝、出勤時にアパートから見えるアルプスの山々を見ると、その清々しさに「あ～もう少しガンバってみるか」と思ったものです。松本が、私の第二のふるさとになりました。

今横田地区には、新しい家が建ち、市内、市外から転入される方が多くおられます。転入された親御さんは、それぞれ生まれ育った地での思い出を沢山お持ちだと思います。その親御さんのお子さんたちにとっては横田地区が、ふるさととなるでしょう。楽しい思い出、いろいろな思い出をこの地で育てていくことでしょう。その思い出作り、この松本横田地区をふるさととして育てて行ける、そんな行事を一緒に作り上げて行けないものかと思っております。お隣の顔も知らないまま、この地区のことも知らないまま松本横田地区を巣立って行くとしたら、とても寂しく思います。今ここにいる子供たちにどこの地に行っても胸を張って思い出してもらえようふるさとであってほしい。横田公民館がその一助となることができないものかと思っております。

厚生部部長を務めて

横田公民館厚生部長



厚生部長としてふる里祭りに関わる機会をいただき、多くの学びと喜びを感じる事が出来ました。ふる里祭りは地域の交流の場として大切な行事ですが、その準備や運営には多くの人の協力が必要であることを改めて実感しました。会場の準備や安全確認、当日の進行など、役員として関わる中で、役員の皆さんが互いに声を掛け合いながら一つの行事を作り上げていく姿に、地域のつながりの強さを感じました。また、子どもから高齢の方まで多くの方が

ふる里祭りを楽しみにしており、笑顔で参加している様子を見ると、ふる里祭りが地域にとって大切な交流の場であることを実感しました。役員として忙しさもありましたが、無事にふる里祭りを終え、皆さんから「楽しかった」「ありがとう」と声を掛けていただいた時には、大きな達成感と喜びを感じました。

今回の経験を通して、公民館活動は地域の人と人をつなぐ大切な役割を持っていると改めて感じました。これからも地域の一員として、協力し合いながら温かい地域づくりに関わっていきたいと思います。一年間、御協力いただいた役員の皆様、ありがとうございました。

横田神社のお祭り

横田神社氏子総代 会長

日頃は横田神社の行事等についてご理解・ご支援いただき真に感謝申し上げます。

横田神社は、元禄3（1690）年建立と歴史ある神社であります。神社敷地内にブランコ・鉄棒など遊具を備えた児童公園があり住宅地内の子供の遊び場という面も併せ持っています。横田神社と子供との繋がりについてお話をしたいと思います。

横田神社の最大の行事 例大祭が5月2日・3日に行われます。早いもので後1ヶ月と少しに迫って参りました。社殿内の説明書きにもありますが古くよりメイン行事として子供神輿、子供奉納相撲が執り行われていた様です。市内中心部の大きな神社と違い子供を中心とした神事がメインなのは、住宅地として発展した横田地区の特徴を表しているのではないのでしょうか？

本祭の行事だけでなく2日に行われる宵祭りにも子供達が沢山集まってくれます。コロナで開催出来なかった数年間は神事のみのお祭りでしたが、再開した一昨年・昨年は本当に沢山の子ども達、親御さんが集まっていた横田神社らしい賑やかなお祭りが

戻って来たと感激しました。今年も横田神輿会、氏子総代会を中心に手作り感満載ではありますがアトラクション、夜店、ゲーム等で皆様をお迎えする準備をしています。昨年皆様のご寄付で新調しましたポールに神社幟を建て氏神様をお迎えし例大祭も開催出来る様に頑張ります。

後日、今年度の奉賛金のお願いを回覧させていただきます。横田の子ども達のため何卒ご寄付・ご協力の程お願い申し上げます。



町会サロン活動と横田公民館

ゆったりサロン責任者

我が横田町会も高齢化が進み、お一人住まいの方が多くなって来ております。年齢性別を問わず人との繋がりを作る場がサロンでありそのサロンの活動の場が横田公民館です。現在5町会と3町会で共同開催されている“ゆったりサロン”は2018年に立ち上げてから、今年は8年目を迎えます。皆さんにゆったりした気持ちで来て戴き、会話を楽しみながらゆったりとお帰り戴くこれが、ゆったりサロン名称の由来です。過去7年間で50回以上開催され参加者は毎回20名前後ですが、毎回テーマを変え100円の参加費でお茶を飲みながら、ゲーム、ボッチャ等ニュースポーツ、フレイル防止の軽い体操、そして歌に音楽を楽しんでおります。12月のクリスマス会、2月の節分豆まきは季節の行事として皆様に特に喜んで貰っております。参加者の皆様の笑い声、笑顔を糧にして次回は何をテーマにしようかと考えは膨らみます。

テーマを考えるのは大変ですが、それが楽しみになっているのは皆さんの笑顔からでしょうか？ 現在開催の案内は回覧板でまわしております。回覧板を見て興味のある方は是非公民館を覗いてみませんか？面白い事やっていますよ。初めての方大歓迎です。この様な催しが可能で歩いて行ける所にある横田公民館。その公民館を何時も安心して使えるよう管理運営している役員の方に最後になりましたが御礼申し上げます。



～南郷福祉ひろばの魅力～

南郷福祉ひろば コーディネーター

南郷福祉ひろばは平成20年4月に、南郷保育園・福祉ひろば・こどもプラザを併設した本郷地区福祉総合施設として開設されました。

福祉ひろばは、ひろば事業や福祉活動等を通じて、健康増進や生きがいづくりなどに取り組んでいます。また、自身の健康寿命を延伸するために大切なことは「人のつながり」と「笑顔」です。

南郷福祉ひろばも「つながり」や「笑顔」が生まれる場として、日々活動しています。

南郷福祉ひろばの主な活動

- ・ **サークル活動** 現在、13のサークルがあり、たくさんの方々が趣味を生かして積極的に活動しています。皆さんとても生かされています。
- ・ **ひろば喫茶・おしゃべり場なんごう** お友達作りはもちろん、皆さん楽しくおしゃべりしている姿が見られ、あっという間に時間が過ぎている様子です。
- ・ **ふれあい健康教室** 参加者も年々増えており、健康に対する前向きな取り組みや音楽に触れる時間を楽しんでいただいています。
- ・ **朝体操** 週3回ほど朝体操を毎週行っています。皆さん意欲的に取り組んでおり、実際に身体を動かすことで身体と心の健康維持を保っています。



南郷福祉ひろばは、人と人との心をつなぐとても温かいひろばです。

地域の方が、毎日楽しく生き生き暮らしていく上で、ひろばをたくさん利用して頂けたらとても嬉しいです。

松寿会で人気のモルックゲーム

横田松寿会教育宣伝部長

楽しいゲームと評判の「モルック」が横田松寿会の愛好者で拡大しています。既にご存知の方もいるかも知れませんが簡単にゲームの内容をお知らせします。

ゲームは2人以上でボーリングのピン（これをスキットル言う）12本を、投げて倒す木（モルック）により得点を得ます。当初はスキットルも密集しています。

1本だけ倒れたら上書にある数字が得点数、複数本倒れた場合は倒れた本数が得点です。順番に投げて行き加点し、ピッタリ50点になれば勝利となりますが、51点以上は25点に逆戻りし試合継続です。スキットルは倒れている場所に立て直しますのでゲーム中に段々とピン間の距離は離れます。



50点が近づくと狙いを定めて投げますが、3回続けて倒れなかった場合は即ゲームの負けです。文章を読むよりも是非体験し理解を深めて頂ければ幸いです。

本郷地区ボランティア協議会・ささえあいの会でも用具を購入し、無償で貸し出していますのでご活用下さい。

毎月の第4金曜日午後1時半より松寿会スポーツサロンを開催中です、高齢者も頭もそれに体を動かさずゲームです、覗いて見てご判断下さい。

編集後記

- ◎ 今回、公民館だよりの発行で苦勞したのが文字の大きさです。大き目の活字にすれば執筆者の原稿が収まらない、小文字にすれば読み難い。高齢者社会での悩みです。もっと写真を入れたいですがスペースが…。工夫はしていますがお許し下さい。
- ◎ 先にご協力頂きました「公民館イベントアンケート」に感謝致します。全戸配布のたよりに掲載と思いましたが前記の事情で断念し、回覧文書となりました。ご理解を願います。
- ◎ 横田公民館も竣工して20年、改修工事も始まりご不便もお掛けしますが是非ご協力を。

4月の公民館活動

- 3日（金）卓球の会 午後1時から
- 10日（金）卓球の会 午後1時から
- 17日（金）専門部全体会議 午後7時から
- 18日（土）公民館一日開放の日 午前9時から：健康麻雀 午後1時から：卓球
- 22日（水）ふれあい健康教室 午前9時から：歌の会 午後1時から：卓球の会
- 26日（日）横田公民館定期総会 午後1時30分から

インフルエンザの流行に注意しましょう。体調の悪い方は
公民館活動をお休み願います。